

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和6年度第3回宮古市総合計画審議会を次のとおり開催しました。

令和6年8月8日

宮古市総合計画審議会

- 1 開催日時
令和6年7月25日（木） 午後2時00分～午後3時40分
- 2 開催場所
宮古保健センター1階 大会議室
- 3 議題
(1) 宮古市総合計画（後期基本計画）素案について
- 4 会議の概要
別添のとおり
- 5 問い合わせ先
企画部企画課企画調整係 電話 0193-68-9064

令和6年度第3回宮古市総合計画審議会

1 出席者（17名）

①和川央 会長 ②細越伸 委員 ③中野貴子 委員 ④中居泰雅 委員
⑤中村陽香 委員 ⑥伊藤峻 委員 ⑦佐々木真琴 委員 ⑧伊藤純子 委員
⑨野尻長 委員 ⑩福井喜朗 委員 ⑪本多政彦 委員 ⑫田鎖憲幸 委員
⑬上之原良美 委員 ⑭佐々木フレデリカ 委員 ⑮中村なつみ 委員
⑯坂本紗綾 委員 ⑰志賀政信 委員

2 欠席者（13名）

①植野歩未 副会長 ②加賀谷康司 委員 ③石井真吾 委員 ④有原領一 委員
⑤伊藤重行 委員 ⑥小野寺淳 委員 ⑦竹村育貴 委員 ⑧雲然祥子 委員
⑨田澤範史 委員 ⑩小堀内将文 委員 ⑪岡村優希 委員 ⑫武藤元 委員
⑬佐藤和美 委員

3 事務局出席者（7名）

①多田康 企画部長 ②箱石剛 企画課長 ③工藤真奈美 企画調整係長
④竹田真吾 地域創生推進室長 ⑤田中与土 主任 ⑥三浦奈穂 主事
⑦佐々木英明 主任

4 傍聴者

なし

5 議事等

(1) 宮古市総合計画（後期基本計画）素案について

後期基本計画素案（構成、第2回審議会の意見の反映状況）について事務局から説明を行い、承認された。部門別計画の素案についてグループワークを実施、意見を聴取した。

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1)「宮古市総合計画（後期基本計画）素案について」】 資料1 説明者…事務局 <資料1-1について> (委員) …施策の体系について 後期基本計画の重点箇所として、「地域脱炭素」「宮古駅前再開発」「少子化対策」に取り組むという説明があったかと思うが、これらの重点箇所に関わって、大きな施策の体系の変更は行わず、これまでの体系で整理できているという理解でよいのか？ <資料1-2について> (委員) …グループワークの進め方について 各グループで検討するテーマが重複しても構わないのか？ (委員) …グループワークの進め方について その場合、検討するテーマが限られてしまうが、それでも良いのか？	(事務局) 今回の資料ではお示ししていないが、「宮古駅前再開発」は基本事業の名称を変更している。他の分野も適宜、基本事業の体系、名称変更する部分、既存の体系のままでの部分と重点箇所について整理を行っている。 (事務局) 構わない。 (事務局) 今回、設定している4つの施策以外にも市には重要施策が膨大にある。この審議会の限られた時間の中で、重要施策全てをグループワークすることは難しい。あくまでも今回は、部門別計画の見方、視点を深める意味合い。参考資料として全体版を配布しているので、この審議会のなかでワークできない分野については、後日、別紙、意見提出用紙にてご意見をいただきたい。

<グループワーク結果を全体で共有>	(事務局) グループ : Aグループ 選定した施策: 6 観光の振興 …施策の現状について ・「森」「川」「海」の「海」の部分は、遊覧船等の部分で触れられているが、「森」「川」が活かしきれていない。 ・指標として宿泊者数が用いられているが、実際、宿泊関係の動向に触れられていない、宿泊施設の情報が少ない。 …施策の課題について ・ターゲットが曖昧で、SNSが使い切れていない。 ・SNSでの情報発信について、意見が多く出た一方で、テレビなどの誰の目にも入る媒体での情報発信が不足している。 ・イベント情報などインターネットで調べても出てこない。 …施策の方向について ・魅力をもっとはっきりシンプルに、コンセプトをもってやった方が良い。 ・資源の掘り起こしとあるが、どういった取組をしているか具体化されていない。 …施策の指標について ・宿泊施設が減少している中で、前年の比較など検証が難しいのではないか。
--------------------------------	--

	(事務局) グループ : Bグループ 選定した施策: 6 観光の振興 …施策の現状について ・何を求めて観光客が来ているのか。遊覧船、浄土ヶ浜目的だけになり、素通りが多い。観光地の目玉が必要。 ・自然環境、景観頼りとなっているので、街中の整備に目を向けてほしい。商店街等と上手く連携して欲しい。 ・トレイルでは経由地(通過地点)にならないよう宿泊につなげる必要がある。 ・外国語を話せる人材が少ない。 …施策の課題について ・課題を発見したら、すぐに実際の行動に繋げて欲しい。地域性の影響か課題が見つかったても行動に移せないというところが多い。 ・自然景観だけを頼りにしすぎている。商店街などの街中の観光資源の有効活用。 ・観光客の購買意欲を高める工夫が必要。 ・観光目的以外での来訪(スポーツ大会等)で集客し、そこから新たな観光として作り上げる。 ・キャッシュレス決済の整備がまだ不足している。 …施策の方向について ・大きなイベントやお祭りがないので、若い人を集客できる大規模のイベントを開催する。盛岡さんさのような誰でも参加できるイベント。宮古はどうしても団体でしか参加できない状況。 ・観光客の購買意欲を満たすソフト、ハード面での整備。 ・街中観光を進めるため各方面と連携する。
--	--

	・観光施設の整備だけでなく、商店街無電柱化後に、どう商店街の振興を行うのかを盛り込んでどうか。 …施策の指標について ・イベントの来場者数を指標にしたかどうか。 ・県外からのイベントへの来場者数を指標にしたかどうか。 (事務局) グループ : Cグループ 選定した施策: 6 観光の振興 …施策の現状について ・外国客船、インバウンド対応の意見が活発に出ている。乗船客が街中に流れる動線、仕組みづくりができていない。 ・キャッシュレスの受け入れ環境を整備したとあるが、推進しただけで実装されていない。 …施策の課題について ・他地域との差別化としてキャッチフレーズがない。本州最東端、月山などブランディングの強化が必要。 ・掘り起こしという考えより、既存の観光資源にストーリーを付け加え、新たな観光資源を創り出す。 …施策の指標について ・市内宿泊者数は観光の経済効果を測る指標となっているのか。 ・地域住民の愛着度(愛着があることで自発的に市民がPRを行う)、関係事業者を採用している自治体もある。
--	--

(委員)

…全体を通じて所感

- ・ターゲットがあいまい、指標と施策の関係性がズレているのではないか。イベントの指標など入れても良いのではないかという考え方が出ていた。

- ・観光とは言うものの地元住民、商店街の関係の話があった。これを政策の相互性といい、その施策の周りとなるものも同時に考えなくてはならない。

- ・市で今回取り上げた課題が3つある。キーワードは「差別化」「掘り起こしと開発」「インバウンド」。

- ・差別化、インバウンド共通して対象から、選ばれていないという問題意識があるなかで、施策の方向性にインバウンド、差別化に対応する記載がほとんど出てきていない。

- ・課題と施策の方向性、指標の連携連動を整理すると、より良い施策体系になるのではないか。

【その他】

特になし